



研究会・研修会等への
報告者・講師の派遣
(平成26年1月～3月)

○「北見地区農協役員研修会」
主催 北農中央会北見支所
とき 平成26年1月20日
テーマ TPPをめぐる最近の
情勢と農協の運営方策
講演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

○「平成26年度非常勤理事研修会」
主催 一般財団法人北海道農業協同組合学校
とき 平成26年1月30日
テーマ これからの農協運営方策

講演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

○「大日本農会栃木支会総会」
主催 大日本農会栃木支会
とき 平成26年1月31日
テーマ 報徳仕法に学ぶ「地域づくり」
講演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

○「わが村は美しくー北海道」
運動第6回コンクール大賞表彰式」
主催 北海道開発局
とき 平成26年2月3日
テーマ 大賞講評
講評 黒河 功
(当研究所・所長)

○「常呂町農業協同組合青年・女性部研修会」
主催 常呂町農業協同組合
とき 平成26年2月12日
テーマ いまこそJAに結集しよう
講演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

○「平成26年度北海道麦作フォーラム」
主催 株式会社バイエル
とき 平成26年2月28日
テーマ TPPをめぐる最近の情勢と北海道農業の実力
講演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

講演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

○「平成25年度妹背牛町水稻直播栽培研究会総会」
主催 妹背牛町水稻直播栽培研究会
とき 平成26年3月25日
テーマ 水稻直播栽培アンケート調査結果
講演 中村 正士
(当研究所・特別研究員)

講演 中村 正士
(当研究所・特別研究員)

人事異動

- △退任▽
 - 事務局長 小林 久人 (3月31日)
 - 特別研究員 中村 正士 (3月31日)
- △新任▽
 - 研究参与 片岡 省二 (3月1日)
 - 特別研究員 石戸谷 優 (3月1日)
 - 事務員 松井恵理子 (4月1日)
- △昇格▽
 - 事務局長 片岡 省二 (4月1日)

※前 研究参与

DATA FILE

関連事項／DATA

ホクレン農業協同組合連合会
〒069-0004
札幌市中央区北4条西1丁目
☎ 011 (232) 6100 (代)

北海道大学 大学院農学研究院
〒060-8589
札幌市北区北9条西9丁目

ジャム工房 緑夢ファーム
〒093-0215
北見市常呂町字岐阜220-2
☎・FAX 0152 (54) 3380
E-mail: mi-dream@phoenix-c.or.jp

岩見沢市役所
〒068-8686
岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号
☎ 0126 (23) 4111
FAX 0126 (23) 9977

いわみざわ農業協同組合
〒068-0022
岩見沢市2条西1丁目1番地
☎ 0126 (25) 2211
FAX 0126 (25) 7357

一般社団法人 北海道地域農業研究所
〒062-0041
札幌市豊平区福住1条4丁目13番13号
☎ 011 (859) 6010
FAX 011 (852) 6663
HP: <http://www.chiikinouken.or.jp>
E-mail: office47@chiikinouken.or.jp

◆ 編集後記 ◆

●ロシアのソチで開催された冬期オリンピック・パラリンピック大会、たくさんの感動や興奮、涙、そしてため息のうちに終了した。

四年に一度、そして国を代表する大きなプレッシャーのなか、四個のメダル獲得。見事メダリストになった選手、惜しくも逃した選手も大変ご苦労さまでした。また、テレビにかじりついて応援した方々、寝不足にめげずお疲れさ

までした。次回四年後は平昌、そして夏の東京へとロードは続く。新たなレジェンドは生まれるだろうか。

●この三月で震災から丸三年経過した。しかし、現地の復興はまだまた途上だ。未だ仮設住宅暮らしのままや、町づくりが定まらない地域、住民が分散してしまった町もある。長い年月をかけ築きあげられたコミュニティというものの再生が、一朝一夕とはならないことを気づかされる。T P P ・ E

P A の結果次第では国内農業に大きな打撃を受け、北海道においても地域が維持できず、町や農地が荒廃しかねない。失ってからでは遅いのだ。

●本号で「ホクレンくるるの杜」を特集した。開設5年目となり、名前の由来である「育てる」「つくる」「食べる」「感じる」「つながる」という体験に、今まで多くの参加があり、食と農とのふれあいの輪が広がっているようだ。さらに輪が拡大することを期待した

い。今年は、久しぶりのベア実施で給料が「増える」と喜ぶ人もいそうだが、消費税が「上がる」のはうれしくない。

●暴風雪に見舞われた冬も終わり、待ちに待った春到来。眠りから覚めた新緑や桜も間近。農作業もすでにスタートしている。自然は時に猛威をふるうが、今年は大いにめぐみだけを期待したい。

(片岡 省)